

# 65歳以上の皆さんの 介護保険の給付費と徴収について

## 保険給付費が増大

市から介護保険事業者に支払う保険給付費が平成18年度と平成19年度を比較すると約2億3000万円の増加となりました。不適切なサービスや多すぎるサービスの利用は、自分でできることを妨げるだけでなく、要介護状態の悪化につながります。

また、保険給付費が増加することは結果として保険料の引き上げにつながるため、必要のないサービスは利用しないよう心掛けましょう。

## ● 介護保険料の特別徴収 (年金天引き) について

毎年10月は普通徴収から特別徴収に切り替わる月です。

### ○ 介護保険料の徴収方法

#### ① 特別徴収

年金保険者が年金から保険料を天引きし、市に納付します。自ら納付する必要はありません。

#### ② 普通徴収

納入通知書で保険料を銀行などで納付します。年金から天引きできない場合や、天引きだけでは徴収

額に不足が生じる場合、納入通知書で納付することになります。

### ○ 特別徴収となる条件

平成20年4月1日現在、年額18万円以上の老齢退職・遺族・障害年金を受給するかたは、年金から天引きする特別徴収となります。今回10月から特別徴収に切り替わるのは、この条件に該当したかたです。

ただし、次のような場合は天引きとなりません。

▽年金担保貸し付け返済中により、年金の受給額が年額18万円に満たない

▽年金が支払い差し止めや、支給停止となっている

▽住民登録と年金保険者への届け出住所が一致していない

※新たに65歳になられたかたや、すでに年金を受給していて他市町村から転入されたかたは、その時期により特別徴収に切り替わる月が変わります。特別徴収に切り替わる場合は、事前に通知書を郵送します。

### 問い合わせ先

介護保険課 介護保険係

(☎) 5111 内線(275)

# 平成19年度 とわだエコ・オフィスプラン実施状況報告

市役所では、地球温暖化防止に向け、温室効果ガスの削減に率先して取り組もうと「十和田市役所環境保全率先行動計画(とわだエコ・オフィスプラン)」を実施しています。

平成19年度に、市の事務・事業により消費されたエネルギーなどから算出した温室効果ガスは、二酸化炭素換算で約10,260トン。基準としている平成17年度に比べ、1.2%削減することができました。なお、市立中央病院新本館オープンと下水道事業の拡充に伴う機器の増設により電気の使用量が増えましたが、これらを除いた市の事務・事業では約455トン、7.2%が削減されています。

## ● グリーン購入状況

グリーン購入とは、製品などを購入するときに環境への負荷ができるだけ少ないものを優先的に購入しようとする取り組みで、市役所においてもグリーン購入調達率向上への取り組みを進めています。

## ● 環境へ配慮した生活を

皆さんのご家庭や職場などにおいても環境への負荷を減らすよう、積極的に省エネルギー・省資源、グリーン購入に取り組ましましょう。

問い合わせ先

生活環境課環境衛生係 (☎) 5111 内線(225)

エネルギー使用量・温室効果ガス(二酸化炭素換算)排出量

調査項目	エネルギー使用量など	温室効果ガス排出量
電気使用	15,818,368 kWh	5,979,343kg
灯油使用	416,225 ℓ	1,041,932kg
都市ガス使用	111,484m <sup>3</sup>	218,968kg
LPガス使用	8,444kg	25,386kg
重油使用	837,182 ℓ	2,268,453kg
ガソリン使用	77,756 ℓ	180,523kg
軽油使用	72,919 ℓ	190,993kg
ガソリン車走行	749,964km	6,770kg
軽油車走行	306,767km	1,628kg
笑気ガス(麻醉)使用	60kg	18,600kg
下水処理	4,807,362m <sup>3</sup>	327,286kg
合計		10,259,882kg

グリーン購入調達率

紙類	文具類	機器類	OA機器	電気製品	その他
95.4%	96.4%	91.7%	37.6%	68.2%	71.3%